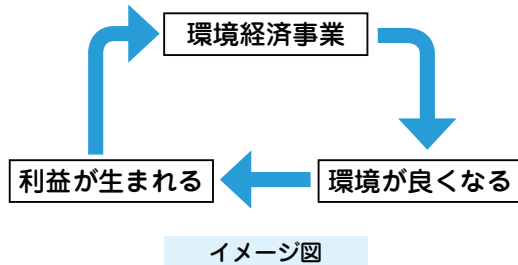


# ～環境と経済が共鳴～ 環境経済シンポジウムを開催します

環境経済事業とは…



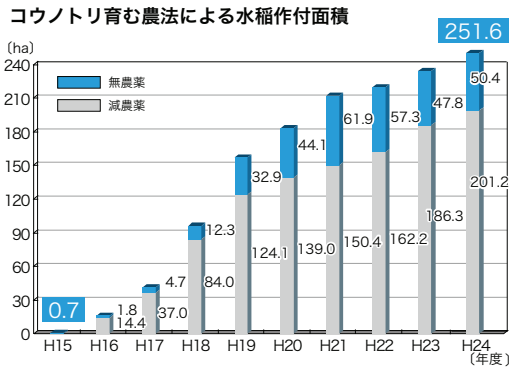
環境を良くするビジネスで利益が生まれることにより、環境と経済が互いに発展しあう事業のことです。

## 環境経済事業の代表的な成功事例

### ①環境創造型農業 “コウノトリ育む農法”

農薬に頼らず、農業をしながらコウノトリなどの生きものを育む“コウノトリ育む農法”で栽培されたお米は、一般のお米より2～5割程度高い価格で取引されています。また、栽培面積も年々増加しています。

#### ・栽培面積の増加



### ②コウノトリツーリズム

平成17年の放鳥を機に、県立コウノトリの郷公園の入園者数は、毎年30万人以上と、2倍以上に増加しています。コウノトリを目的とする観光客の市内での消費支出に伴う経済効果は、年間約10億円程度になると試算されています(平成21年 慶應義塾大学教授 大沼氏等による)。



### ③製造業等の取り組み

#### ・太陽電池の製造



CO<sub>2</sub>を出さない  
発電機器



販売による利益

生産能力：年産55MW (H19) → 70MW (H20)  
→ 150MW (一般家庭50,000世帯分) (H22)

#### ・ペットボトルをビニール袋に



廃棄物減少  
+CO<sub>2</sub>削減



販売による利益

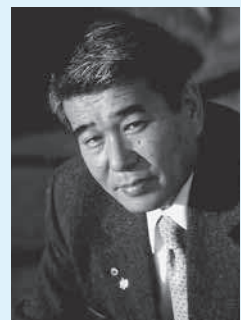
## 環境経済シンポジウム

- ◆日時 11月22日(木)午後1時30分～4時15分
- ◆場所 豊岡市民プラザ ほっとステージ(大手町)
- ◆内容

#### ・第1部

講演「環境と経済が共鳴するまちづくり」

講師 東京都市大学  
教授 浦井史郎さん  
(TBSサンデーモーニングなどに出演)



▲浦井史郎さん

#### ・第2部

①環境経済認定事業紹介

②パネルディスカッション(浦井教授、中貝市長、市内若手経営者)

◆定員 200人

◆申込方法 電話、ファックス、またはメールで申し込みください。

◆申込期限 11月16日(金)

◆申込み・問合せ

経済課経済係 ☎23-4480 FAX22-3872



# 神鍋線「上限200円バス」社会実験!

## 年間利用者数は目標の72.7%に留まる

市では、地域・運行事業者との協働で、大切な地域の公共交通を次世代に引き継ぐ試みとして実施した、神鍋線「上限200円バス」社会実験の評価対象期間が終了しました。実験結果および今後の取組みをお知らせします。

《問合せ》都市整備課交通政策係 ☎23-17712

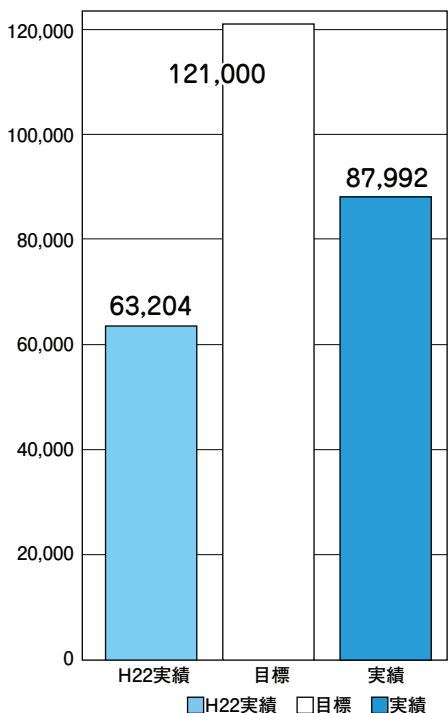
評価の対象期間(平成23年10月～平成24年9月)が終了!

目標に対して3万3千人程度不足しており、大変厳しい結果です。

### 利用状況は?

利用者数8万7992人は、実験開始前(年間6万3204人)に比べ、約40パーセント増加していますが、実験目標(年間12万1千人)に対しては、72.7パーセントの達成率でした。

### 目標と利用実績との対比



### 《上限200円バス 社会実験結果》

実績	87,992人
目標	121,000人
比較	△33,008人
達成率	72.7%
運行便数	7,608便
1便平均	11.6人

このことは、今年5月に沿線地区を対象に実施したアンケート(約7割の方が、期間中にバスを利用していない)からも推察できます。

### 今後の取組み

利用状況のさらなる分析を行うとともに、地元での意見交換を実施し、平成25年4月以降の神鍋線のあり方を検討します(2月頃に一定の方向性を示します)。



神鍋線「上限200円バス」は3月末まで運行します

引き続き神鍋線の利用を促進するためのポイントです。

○運賃を「上限200円」に設定。小児は半額、身体障害者割引も適用

○平日朝のイクスプレス便や午後9時江原駅発最終便を含め、約1時間間隔で運行

○沿線施設で料金の割引など、さまざまな特典が受けられる「神鍋線応援団」も引き続き利用可能

○神鍋高原のジオスポットを、お得に周遊できる「一日乗車券」が車内で購入可能

○スマートフォンなどのモバイル機器が使える「車内Wi-Fi」の設置などのサービス向上

「未来への責任を果たすために」

社会実験の評価対象期間は終了しましたが、神鍋線を未来に残すためには、地域の皆さんが自分たちの問題として捉え、引き続き、自分に合った方法をバスを利用するなど、地域を挙げた取組みが必要不可欠です。

西気小学校の児童がバス通学訓練を開始!

10月5日、来春に予定されている「清滝小学校・西気小学校」の統合に向け、西気小学校の児童32人が、バス利用の「通学訓練」を実施しました。統合後、現西気小学校に通う全児童は、清滝小学校までバスを利用して登校する予定です。

訓練当日は、それぞれ自宅近くのバス停から順次バスに乗車しました。



▲西気小学校児童のバス通学訓練